



1983/7 No. 174



置県百年シンボルマーク

グリーンの富山 クリーンな県民

モニターの声を県政に



— 第1回県政モニター会議から —

県内に在住のみなさんから県政に対する生の声をお聴きし、その意見や要望を県政に反映するため、250人の方に県政モニターを委嘱しました。

特に、今年度からは、一般公募によるモニターを50名委嘱し、より活発で自由な意見が寄せられるものと期待されています。

これらの県政モニターのみなさんが参加して、5月16日富山市の県農協会館で第1回モニター会議が開催されました。

会議では、中沖知事が、モニターに委嘱状を交付し、次いで、モニターのみなさんから県政に対する活発な意見が述べられ、それに対して知事が回答しました。その内容の一部を紹介します。

富山の四季④

『夏の黒薙温泉』



織田 廣喜 1979年作
キャンバス・油彩 90.9号 × 116.7号

七月の緑は目にまぶしく、黒部の流れは雨後のためか白くにごっている。木々の緑と川の白さは、みずみずしい色彩で表現され、夏の黒部峡谷はさわやかな情感につつまれている。
露天風呂に入る女性たちは、どことなく哀愁を帯びた人物に仕上げられ、手前に描かれた浴衣は、いかにも山深い湯の里を想わせてくれる。
昭和五十四年七月、富山を描くために黒部峡谷へ訪れた織田廣喜氏は、自然から受けた感銘とひなびた温泉地を幻想的な拡がりをもつ心象風景の世界として描いている。

大正三年福岡県に生まれた作者は、日本美術学校洋画科を卒業したのち、二科展に出品。昭和二十一年、終戦直後に再編成された二科展で二科賞を受賞し、昭和二十五年に二科会員となっている。作者は、戦後の二科が生んだ代表的作家のひとりである。
「自由な絵を描きたいと、いつも思っている。私にとって描



現地でキャンバスに向かう織田氏

くということ、自分の感じたものをどう色彩と形に表現するかの闘いのようなものです。と言う。筆はいつも自由なタッチを求め、形にとらわれることなく描き進む。少年時代に学んだ墨絵は、後になって成熟し、油彩画の世界に融け込み、独特の筆致とほかしを生み出し、色彩は墨絵の伝統を感じさせている。

織田廣喜の作品は、人物、風景のすべてが輪郭線もさだかなく、混沌とした不思議な雰囲気にも包まれている。この作品においても黒薙温泉の自然としての現実と、作者の想像の世界を渾然と同化させ一種幻想的ともいえる画面を作り出している。
(学芸員 柳原正樹)

7月号もくじ

富山の四季④「夏の黒薙温泉」	表1・2	エンジョイライフ シリーズ④	
モニターの声を県政に	1~4	ボール・カロッティ	16~17
いま、家庭教育に求められるもの	5~7	トピックス・県政のうごき	18~19
住宅用土地の税金がもどります	8	お知らせ・お茶の間に	
開園せまる太閤山ランド	9~11	お届けします県広報	20
21世紀を指向する若者たち		置県百年記念施設③	
シリーズ④	12~13	立山山麓家族旅行村	表3
「第2回現代芸術祭—		海岸愛護月間	表4
芸術と工学」開催	14~15		

北陸新幹線 完成までの 交通体系の整備

モニターA 今後、富山を日本一の科学・文化県にするということですが、そのためには交通体系を充実していかなければならないと思います。したがって、私は、北陸新幹線の完成を本当に切望しているのです。

しかし、今は、北陸自動車道も未完成であり、上越新幹線への接続も不便で、富山県ほど交通の不便なところはないと思うんです。

現在、県としましては、富山空港の整備を行い、来年の三月末にはジェット機が就航する予定ですし、北陸自動車道も今年の十二月に滑川、朝日インター間が完成し、県内の西から東ま

で貫通するなど整備を進めています。また、鉄道についても、スピードアップや本数の増大などを国鉄に働きかけるなど努力をしています。

なお、北陸新幹線の問題についてですが、私たち県民の永年の夢ですし、これができることによって富山県の産業、経済、教育、文化のいろんな面でメリットがでてくると思っています。いずれにしても、富山県の発展のためには、どうしても北陸新幹線はつくらなければならぬと思うんです。

県民の皆さんには、ぜひ、ご理解をいただくとともに、沿線の皆さん方も十分話し合いを行って進めることが必要だと思っています。

転入者が早く 富山に なじめるように

モニターB 私は、転勤で主人と初めて富山へ来たわけですが、県外の者として感じるものがあるのです。

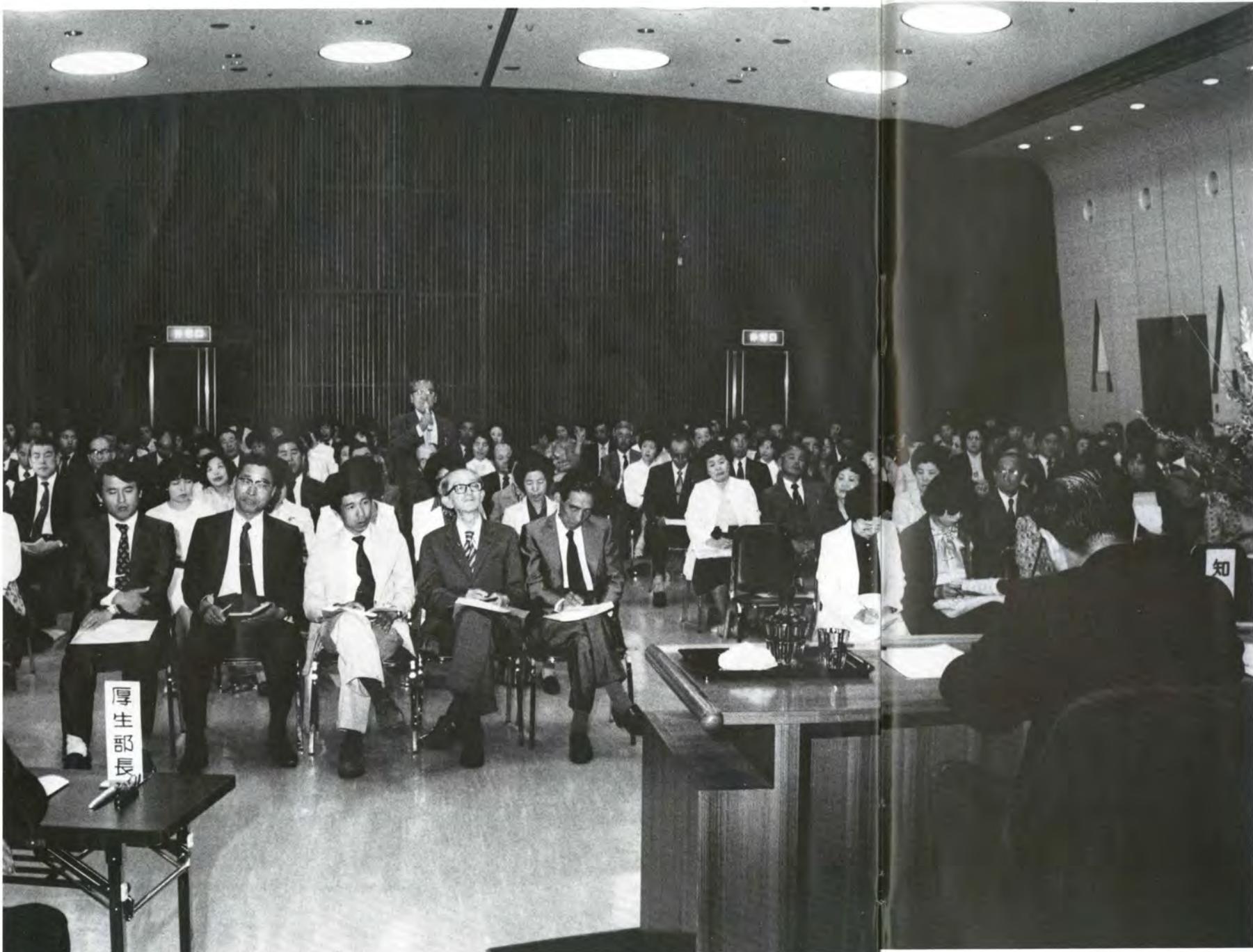
一つは、富山県の方言集みたいなものを出してほしいということ。富山県に来て、市役所に転入届を出したときに、方言というものはとてもいいものだということがわかったのです。そこで、そういう冊子があると、愛着もいつそうわいてくるのではないのでしょうか。

もう一つは、転入者は、風土になじむまでには時間もかかり、皆同様に悩みがあると思うんです。できれば、「転入者の集い」というものを一年に一回程度開催していただいたら、親近感もわくのではないのでしょうか。

「ガイドブックとやま」を市町村の窓口で、お出ししています。ぜひご覧になりまして、早く富山県の実情について理解して頂けると大変ありがたいと思っています。

また、転入者の集いというのは特に考えなくても、例えば県政バス教室というものもあるわけです。転入者のみなさんで県政バスに乗っていただいて、県の施設や事業をご覧いただけたらいいと思うわけです。

富山県に転入してこられます皆さん方には、富山県のことを早く理解して頂けるように



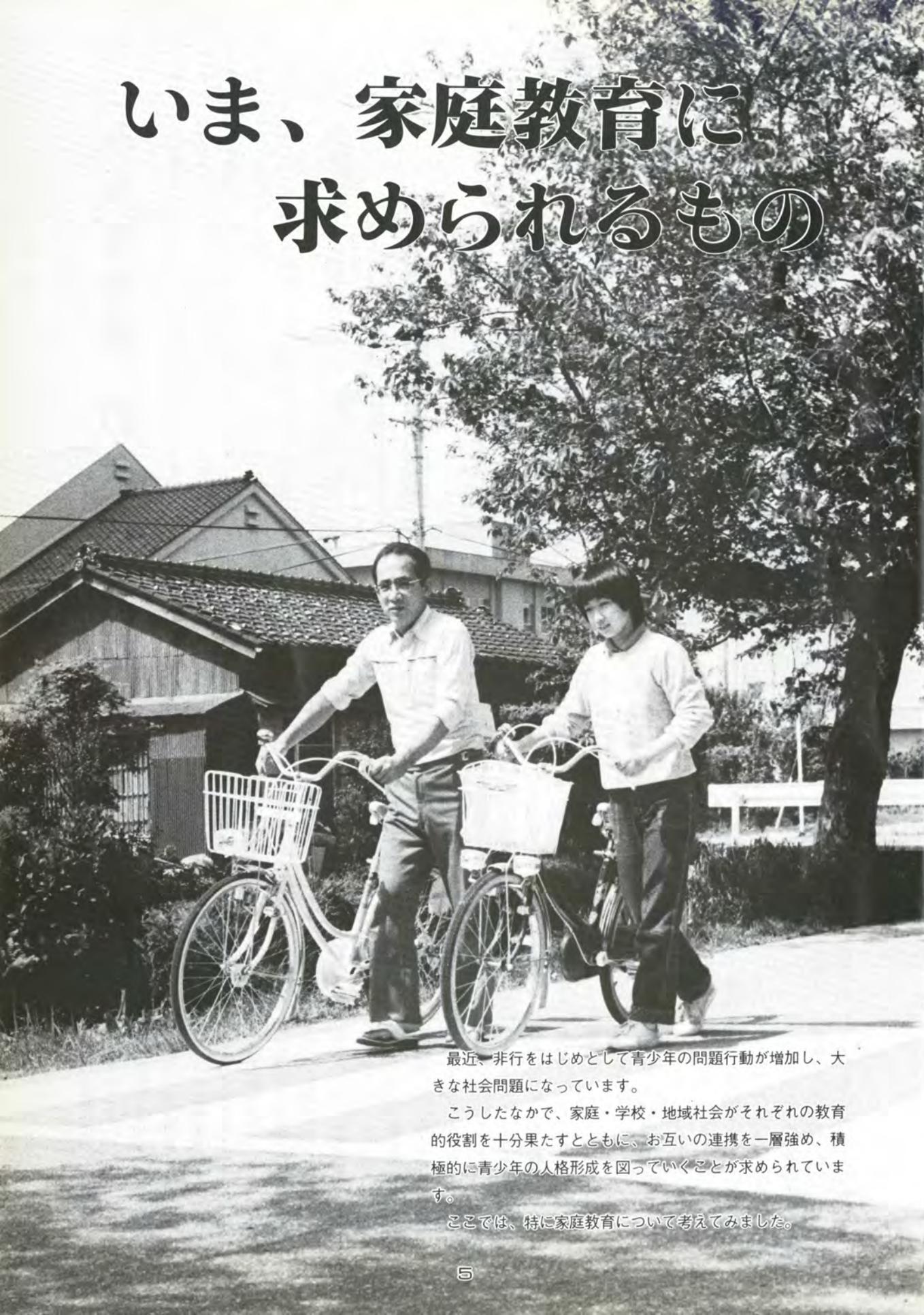
活発に意見を述べる県政モニターのみなさん

ゆとりある教育を

モニターC 富山県の児童、生徒の学力は全国のトップレベルにあると聞いています。それはたいへんすばらしいことだと思いますが、学力中心の教育にはいろいろと問題があるように思っています。

一つは、大学を選ぶにしても県外の大学志向が強いということです。県外の大学へ行った子供たちは、卒業してもなかなか帰ってきません。これでは優秀

いま、家庭教育に 求められるもの



最近、非行をはじめとして青少年の問題行動が増加し、大きな社会問題になっています。

こうしたなかで、家庭・学校・地域社会がそれぞれの教育的役割を十分果たすとともに、お互いの連携を一層強め、積極的に青少年の人格形成を図っていくことが求められています。

ここでは、特に家庭教育について考えてみました。



県政モニターのみなさんと知事とが直接意見交換

な人材がどんどん県外へ流出し、位の教育ではなく、広い意味でてしまうことになるんじゃないの情操教育などを行いながら、でしようか。富山県の将来を考県内に魅力ある大学や街などをえた場合大変心配です。つくっていたらだいたいと思いまそれを防ぐためにも、学力本す。

第二に、非行問題ですが、最近の新聞をにぎわしている他県の問題は富山県にも潜在的にあると聞いています。

そういうことから、学力、学力といって追いあげるのではなく、教育をもう少しゆとりあるものにし、人づくりのための教育を進めていただきたいと思います。

知事 お話のように、優秀な生徒が県外に行つてなかなかリターンしてこないというのが実情です。なぜ県外へでいてしまふかという点、短大・大学などの高等教育機関が少ないからであり、また、県内へもどつてこないのは、大学を卒業しても県内には適当な職場がないからです。

そのために県としても、高等教育機関を整備していくよう努力していきまますし、また働く場を確保するため、既存産業をいっそう繁栄させるとともに、県外からの新しい優秀な企業を誘致するよう努力しているところ

一方では、住み心地がよく、うるおいのある街づくりを進めなければならぬと考えています。

また、ゆとりある教育ということについては、賛成ですが、私はゆとりあると同時に、充実した教育にしないといけないのではないかと考えています。

本当にみんなが生き生きとし、学校へ行くことが楽しくなるような雰囲気になればならないと思つています。

これは、これからの大きな課題だと思つていますが、一生懸命努力していきたく思つています。

農業の将来は

モニターD これからの富山県の農業について、私も農村に住んでいる者の一人として私なりに考えているのですが、知事さんは、二十一世紀の富山県の農業は、どういうふうになるとお考えですか。

知事 率直に言つて、農業はむずかしい時代を迎えたというのが私の実感です。

しかし、農業というのは富山県にとつて基幹産業であり、また、私たちの生命産業ですから、今後とも農業の発展のために力一杯取り組んでいかなければならないというのが、県としての基本的な考え方です。

具体的には、今後おいしい米のとれる優良米生産県としての地位をこれからも確保していくことが前提になるだろうと思つています。

しかし、ご承知のように米が若干余ることから、国全体としての農業も進めなければなりませんので、本県でも大麦、大豆といった作物も栽培しなければなりません。そういう意味では米を中心とした複合的な農業経営を進めるといふことにならざるをえないのではないかと考えています。

そして、その米を中心とした複合的農業経営を中核農家や兼業農家のみならず、いっしょになつて村ぐるみで推進していくことがこれからの農業のあり方ではないだろうかと思つています。

「みんな意識」のなかで

最近、親の態度として、子供から「みんながそうしている」とか、「みんなが持っている」など、「みんなが」という言い方をされるといころにまいってし

あっても、まあ、みんながそうであれば、よいではないかという事になってしまっています。そのために、学校である教育方針に基づいてやっていること

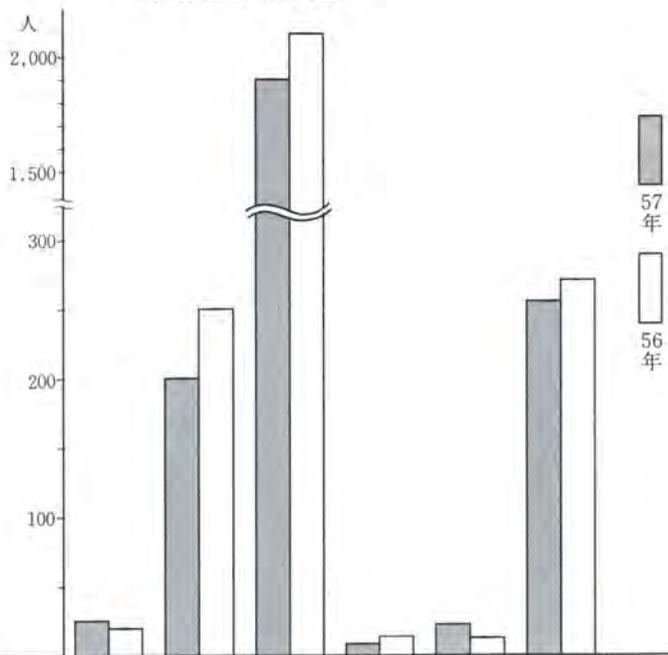
も、こうした風潮の中でくずれるといふ例も少なくありません。このような傾向は、子供たちの行動の特徴にも明確に現れています。今日、子供たちの非行、特に法に触れる非行の八〇％ほどが盗みです。そのうち五〇％が万引です。

警視庁の調査によれば、万引の動機は次のとおりです。

- ・みんながやっているから
- ・友達に誘われたから
- ・独りではこわいが一緒に仲間がいたから
- ・友達と付き合っているうちにだれからともなく

このような傾向は、行動の基準を自分におかないで、他人、仲間、まわりはどうかという中で、無意識に形成されつつあるのが、他人指向型の社会的性格です。この性格の特徴は、行動の基準を自分におかないで、他人、仲間を横目で見て、自分を知るという形成過程を踏まなければならないともいわれています。

刑法犯少年の罪種別



年別	凶悪犯	粗暴犯	窃盗	知能犯	風俗犯	その他	総数
昭 57	26	198	1,846	4	16	241	2,331
構成比	1.1	8.5	79.2	0.2	0.7	10.3	100.0
昭 56	21	241	2,050	8	6	252	2,578
構成比	0.8	9.3	79.5	5.3	0.3	4.8	100.0
人員	5	▲43	▲204	▲4	10	▲11	▲247
増減率(%)	23.8	▲17.8	▲10.0	▲50.0	166.7	▲4.4	▲9.6

注) ▲はマイナスを示す。(富山県警察本部調べ)

一、伝統指向型
これは、こういうことをすれば、体面、めんつにかかわると

二、内部指向型
これは、自分の良心に問いかけるという罪の意識によって行動するタイプです。

三、他人指向型
これは、仲間、まわり、みんなはどうするだろうか、という同調意識によって行動するタイプです。

このうち、日本人は、本来的には、武士の恥などといった恥意識の強い社会的性格をもって、この傾向は、今日の大衆消費社会の中で、無意識に形成されつつあるのが、他人指向型の社会的性格です。この性格の特徴は、行動の基準を自分におかないで、他人、仲間を横目で見て、自分を知るという形成過程を踏まなければならないともいわれています。

今日、高学歴志向の中で、家庭教育の考え方の中心を占めているのは、「予期的社会化」とよばれるものであるといわれています。「予期的社会化」というのは、「予期的社会化」というのは、子供たちの人間形成にとって、最も大切なことの一つは、健全な自我の確立、言い換える

特に子供たちの非行に顕著にみられるのは、自分のとつた行動に対して、恥あるいは罪の意識が乏しいということです。恥ずかしい、罪であるという意識は、自我の強さ、言い換えると、自分を

今日、高学歴志向の中で、家庭教育の考え方の中心を占めているのは、「予期的社会化」とよばれるものであるといわれています。「予期的社会化」というのは、「予期的社会化」というのは、子供たちの人間形成にとって、最も大切なことの一つは、健全な自我の確立、言い換える

と、自分を知るという形成過程を踏まなければならないともいわれています。今日、高学歴志向の中で、家庭教育の考え方の中心を占めているのは、「予期的社会化」とよばれるものであるといわれています。「予期的社会化」というのは、「予期的社会化」というのは、子供たちの人間形成にとって、最も大切なことの一つは、健全な自我の確立、言い換える

子供たちは、これからも長い生涯にわたって、自分を知り、人間関係との制約の中で、仕事を通して人々と接し、協力して生きていかなければなりません。そのためには、それぞれの発達段階において、家庭、学校、社会生活を通じて役割意識を持つて助け合うこと、信頼し合うこと、我慢し合うことなどの体験を多く踏むことが必要です。

「予期的社会化」のなかで



今日、高学歴志向の中で、家庭教育の考え方の中心を占めているのは、「予期的社会化」とよばれるものであるといわれています。「予期的社会化」というのは、「予期的社会化」というのは、子供たちの人間形成にとって、最も大切なことの一つは、健全な自我の確立、言い換える

今日、高学歴志向の中で、家庭教育の考え方の中心を占めているのは、「予期的社会化」とよばれるものであるといわれています。「予期的社会化」というのは、「予期的社会化」というのは、子供たちの人間形成にとって、最も大切なことの一つは、健全な自我の確立、言い換える

今日、高学歴志向の中で、家庭教育の考え方の中心を占めているのは、「予期的社会化」とよばれるものであるといわれています。「予期的社会化」というのは、「予期的社会化」というのは、子供たちの人間形成にとって、最も大切なことの一つは、健全な自我の確立、言い換える

開園せまる 県民公園 太閤山ランド



ガイドマップ

7月16日オープン



置県百年の開園をめざして、県が小杉町女池の周辺一帯の丘陵で整備を進めてきた、県民公園太閤山ランドは、いよいよ七月十六日より開園します。

太閤山ランドは、魅力ある郷土づくり、明日を拓く人づくりの一環として、昭和四十七年より十二年にわたり約八十億円の事業費をかけて整備をおこなってきたもので、面積百十七・二畝(約三十五万坪)の県内最大の都市公園です。

園内は、県民のみなさんが楽しく集えるよう特色ある三つのゾーンに分けられています。

- 水辺のゾーン
- こどもの国ゾーン
- スポーツゾーン

また、七月十六日開園と同時に、「につぼん新世紀博」も開幕します。今年の夏は、ぜひ太閤山ランドですばらしい夏休みを見つけてみませんか。

住宅用土地の税金がもどります!



写真は月岡グリーンタウン

マイホームづくりを促進するため、次のいずれかの条件に該当する場合は、県税事務所に申告することによって、土地にかかる不動産取得税が軽減されます。なお、詳しくはお近くの県税事務所へお尋ねください。

取得区分	軽減の条件	軽減される額
●住宅用土地を取得したとき	昭和56年7月1日～昭和61年6月30日までに次のいずれかに該当する土地を取得したとき ① 土地を取得した日から2年以内にその土地のうえに住宅を取得した場合 ② 土地を借りるなどして住宅を取得したあと、1年以内にその土地を取得した場合	税額の5%が軽減されます。
●住宅用土地のうえに特例適用住宅等を取 得したとき	① 土地を取得した日から2年以内に、その土地のうえに特例適用住宅を新築した場合 ② 土地を借りるなどして特例適用住宅を新築したあと、1年以内にその土地を取得した場合 ③ マンションや建売住宅などの土地付特例適用住宅を新築後1年以内に取得した場合 ④ 土地を取得したあと、1年以内に一定の中古住宅を取得した場合 ⑤ 一定の中古住宅を取得したあと、1年以内にその土地を取得した場合 (注) 特例適用住宅とは、住宅の延床面積が165㎡以下で、かつ1㎡当たりの評価額が109,000円以下の住宅です。	左の要件のいずれかに該当する土地を取得した場合は、上欄の減額のほかに、次のA、Bのうちどちらか高い方の額が税額から軽減されます。 A 45,000円 B 土地1㎡当たりの評価額 × 住宅1戸の延床面積の2倍 (限度200㎡) × 1/100

楽しさいっぱい 県民公園 太閤山ランド

水とみどりがいっぱいー水辺のゾーン

女池をはじめとする3つの大きなため池を中心とし、広々とした芝生の水辺のひろばをはじめ、置県百年モニュメントなど数々のシンボル施設が配置されています。



百年の泉ースペースマンダラ

置県百年のモニュメントとして設けられたもので、高さ17m、アーチ、球、基壇、池、噴水、照明が組合わせられ、多様な表情を持っています。(本県出身の画家前田常作氏のデザイン)



建設中のにっぽん新世紀博覧会場



楽しい夢がいっぱいーこどもの国ゾーン

のびのびとした芝生のピクニックひろばを中心にプール広場、わんぱくの丘、スカイプロムナードなどがあり、文字どおり子供たちの楽園となっています。



プールひろば

面積約30,000平方m、水面積 6,350平方mの日本海側最大のレクリエーションプール。

日本で初めてのトンネルのある流水プールやウォーター・ボブスレーをはじめ、造波プール、アダルトプール、おもちゃ箱プール、水のプロムナードがあり、新しい水との出会いを楽しむことができます。



ピクニックひろば

親子で健康ースポーツ・ゾーン

立山連峰のながめが良く、公園東側一帯は多目的体育館を中心にトリムコースやスポーツひろば（新世紀博覧会場）があり、家族連れで楽しめるスポーツの場となっています。

ファミリー・スポーツ・プラザ(多目的体育館)は、面積2,540平方m、誰でも気軽にレクリエーションスポーツを楽しめるファミリー型の体育館で、雨のときは公園のメインシェルターとなります。にっぽん新世紀博覧会開催中は、県出展館(百年記念館)として利用されます。



トリム・コース

野をこえ、山をこえての大冒険が楽しめるジャンボなトリムコース、アドベンチャーコース、チャレンジコース、ピクニックコースの3つに分かれ、体力に合わせてコースが選べるようになっています。ちびっことりで。



ちびっことりで

「第2回現代芸術祭

— 芸術と工学」開催

会期 7月1日(金)~9月4日(日)



ビデオ・アート 松本俊夫「リレーション」(1982)



ビデオ・アート 久保田成子「Meta-Marcel; Window」(1976)



エアー 望月菊磨「THREE ASCENDING」(1983)



キネティック・アート 田中 薫「SEVEN RED BOXES」(1978)

現代芸術祭は、昨年の「瀧口 修造と戦後美術」を第一回展として、多様化したある現代美術を幅広い視野のもとにとらえようとする継続的な企画の一環をなすものです。

現代は、科学技術のめざましい進展や情報メディアの拡大によって、テレビやコンピュータに代表される高度なテクノロジー社会を生み出し、私たちの生活そのものを大きく変革してきました。と同時に、美術の世界においてもそうした技術やレーザーなどの新しい人工素材を使つて、これまでの絵画や彫刻という形式を離脱した多様な視覚的イメージの表現が展開されるようになりました。

今回は、こうした近年の動向を、日本を代表する三十余名の作家による約六十点の作品を通じて展望します。

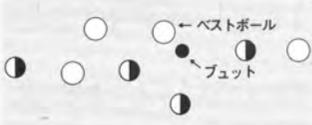
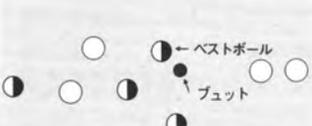
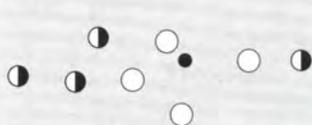
主な出品作家および作品

望月菊磨は、当館吹き抜けを利用して十畳を越す空気彫刻を、久里洋二は、三百号の絵画に映画を写す映像絵画を、伊藤隆道は、ステンレスパイプによる動く彫刻を、青木茂は、光ファイバーを使った光の作品を、久保田成子は、数台のモニターTVを組み合わせてビデオ彫刻を、石井勢津子は、レーザーを用いて作った立体像を再現するホログラフィを、河口洋一郎は、コンピュータ・グラフィックスを出品。

○講演	7月9日(土) 14:00~	伊藤 隆道	[1階ホール]
○コンピュータ・ワークショップ	7月30日(土) 11:00~14:00~	幸村真佐男	[1階展示室]
○ビデオ・パフォーマンス	8月6日(土) 11:00~14:00~	山本 圭吾	[1階展示室]
○日本の実験映画	8月10日(水)~14日(日) 14:00~		[1階ホール]
		日本を代表する作家10人の近作18本の紹介	
○今日のアメリカ・ビデオ	8月21日(日)~28日(日) 14:00~		[1階ホール]
		アメリカを代表する20人のビデオ作家の近作20本の紹介	

こうした展示作品に加え、今展では会期中次のような催しも予定しています。

〔例〕
それぞれのチームが4個のボールを投げ終わった時、即ち1セット終了場面の得点の数え方

<p>1セット</p> 	<p>○球が相手の近い●球3個よりも●ブット●により近いので 1点。</p>
<p>2セット</p> 	<p>●球チームは、○球チームよりも●ブット●に近いボール3個を確保したので3点。</p>
<p>3セット</p> 	<p>○球チームは、相手●球より近いボールが4個あるので4点。</p>

3セット終了までの得点は、**5対3**で○球チームが勝っていることになります。セットを何回も何回も繰り返し、先に**13点**になったチームが勝ち。

(鉄球)を投げ、より近づけることで得点を争います。

- 投げたボールがすでに投げられたボール、ピットに当たってもそのままとします。
- 各チームともボールを投げ終わったとき(二セット終了後)得点を数え、セットを何回も繰り返し、十三点先取したチームが勝ちとなります。
- 送球順番
 - 先攻を決め、ブットを送球位置から五〜十以内で投げます。第二セットからは前のセッ

(送球を交代するとき)

- (1)送球したチームのボールがベストボール(ブットが一番近いボール)よりもブットに近いとき。
- (2)相手チームがボールを使い終わっているとき。

○得点計算

- セット終了後、ベストボールのあるチームが得点を得ることになります。
- 上の例のように、相手チームのベストボールが得点の基準となり、それより近いボールの個数がそのまま得点となります。



エンジョイライフ

シリーズ④

ボール・カロツティ

一見単純なスポーツですが、頭脳プレーが要求されるボール・カロツティ

ボール・カロツティは、約三百年前にフランスのマルセイユ港で船乗りたちが石を投げて遊んでいたのが始まりといわれています。

それが石から鉄球へと変化し、ヨーロッパで人気のあるスポーツとなったものです。

このゲームは、小さな球に鉄球を投げ、より近づけることで得点を争うといった、一見単純そうなゲームですが、頭脳プレーや心理的駆け引きも要求され、たった一球で逆転するチャンスもあり、息をぬくことができません。

このわかりやすいルールで、だれでもが親しめるスポーツをみなさんで楽しんでみてください。

ゲームの楽しみ方

- 人数
 - 基本的には二対二ですが、一対一または三対三でもできます。
- 用具
 - ブット(標的球) 一個、ボール(鉄球六百〜八百g) 六〜十二個。一対一のときは各自三個づつのボール、二対二、三対三のときは各自二個づつのボールを使用します。
- 場所
 - 乗用車三台分ぐらいの空地
- 〔進め方〕
- 投げ方
 - アンダースローで送球します。
- ゲーム
 - ブット(標的球)にボール

5月16日～6月15日

5月16日

◎県政モニター会議開催

県政モニター会議が富山市の県農協会館で開かれました。(1～4ページ参照)

5月18日

◎富山テクノポリス

開発構想まとまる

富山県テクノポリス推進協議会が県民会館で開かれ、富山テクノポリスの開発構想をまとめました。

この構想は、昨年の3月にまとめた基本構想を具体化し、実現可能性を追求したもので、富山、高岡の両市を母都市として、八尾、婦中、小杉、大門の4町を含めた「テクノポリス圏域」の中に、5つの開発区を設け、それぞれを有機的に結ぶテクノロードの整備のほか、富山テクノポリスが目指す3大先端技術産業の目標像などをしめています。

なお、県では国のテクノポリス開発指針策定を待って開発計画をつくり、今年末にも開発地域指定第1号を受け入れるよう努力します。

5月21日

◎「あすの富山を考える」をテーマに県民のひろば開催

置県百年を迎え、富山県が未来に向けて力強く羽ばたくことを願い、県民会館で「明日の富山を拓くもの」をメインテーマに県民のひろばを開催しました。

県民と一緒に語り、富山の在り方を考えようと開催されたもので、まず、「あすの富山を考える」をテーマに募集した作文の最優秀作品4点が発表されたあと、「あすの富山を考える」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

5月22日

◎大空に舞う全国の凧

一越中だいまん凧まつり全国大会—置県百年記念事業「越中だいまん凧まつり全国大会」は、大門町の庄川左岸河川敷で行われ、約7万人の

見物客でにぎわいました。

大会では、全国20都府県から集った凧揚げ名人150人による郷土凧、地元自治会の40畳敷きのジャンボ凧、親子の手作り凧などが、大空に舞い上がり、初夏の青空を色とりどりに飾りました。



全国の凧が大空を飾った「越中だいまん凧まつり全国大会」



県民のみなさんとともに「明日の富山」について考えた県民のひろば

5月25日

◎外国商工会議所調査団来県

在日外国商工会議所の工業開発調査団は、北陸3県の工業団地などを視察するため、来県しました。一行は、県内の企業進出の立地条件について説明を聞いたほか、富山八尾中核工業団地や富山新港工業団地を視察。

一行を迎えた地元関係者は、「北陸へぜひ進出を」と訴えました。

5月27日～6月7日

◎婦人の翼、北米を訪問

第3回富山県婦人海外派遣—豊



多くの経験を得て帰県した青年の翼の一行

かな郷土を拓く婦人の翼(南日忠子団長)の一行36名は、5月27日から12日間、アメリカ、カナダの各都市を巡り、6月7日、全員元気に帰県しました。

一行は、アメリカ、カナダの婦人や在留の富山県人と交流し、また婦人問題や福祉活動について研修や意見交換するなど、多くを体験。

今後の地域活動などでその成果が発揮されることが期待されています。

5月27日～6月10日

◎青年の翼、元気に帰県

第13回富山県青年海外派遣—「明日を拓く青年の翼」(山崎弘道団長)一行82人は、5月27日から2週間にわたり、アルゼンチン、ブラジルの2カ国訪問し、6月10日元気に帰県しました。

団員たちは、交流交歓会や各種施設などの視察、見学を通じて、現地青年たちと友好を深めるとともに、移住者との懇談やファームステイ、ホームステイなどを通じて郷土の先人の偉業を見聞し、粘り強い開拓者

精神を直接肌で感じ、その情熱と先見性を学びました。

6月3日

◎県の政府重要要望事項決まる

59年度の政府に対する重要要望事項56件が決まりました。この重要要望事項は、県が59年度に取り組む事業・施策の主なものピックアップし、政府に予算編成の際、特に配慮するよう要望するもので、例年、6月と11月の2回まとめられています。

56件の重要要望事項のうち新規のものは、富山大学の拡充整備、精神薄弱者更正施設の設置、富山社会保健センター(仮称)の設置、富山空港の管理体制拡充、地域職業訓練センターの設置など11件。

6月11日

◎遼寧省製薬調査団来県

富山県と友好県省の提携をすすめている中国遼寧省の製薬調査団が来県し、中沖知事を表敬訪問しました。一行は、26日まで滞在し、県薬事研究所や県内の製薬会社などを見学し、製造技術、薬品開発などを学びました。

6月11日～6月17日

◎第38回県展開幕

第38回富山県美術展が、県民会館で開催しました。

今回は日本画、洋画、彫刻、工芸、写真の6部門に県展史上最高の1,548点の応募があり、入賞、入選の771点と招待作品が会場に所狭しと展示され、熱心な美術ファンでにぎわいました。

また、入賞作品と地元の入選作品を展示する巡回展も、魚津市農協会館(6月19日～21日)と砺波市文化会館(6月24日～7月3日)で開かれました。



熱心な美術ファンでにぎわう第38回県展

お知らせ

●昭和58年度「県政親子バス教室」運行
夏休みを利用して、県政について正しい理解と関心を高めていただくため、次のとおり県政親子バス教室を運行します。
◇運行日 8月3日(水)、10日(水)
◇申し込み期間 7月11日～7月23日
◇申し込み先

地区	申し込み団体の所在地 又は個人の住所地	申し込み先	所在地	電話番号
富山	富山市、上新川郡、 婦負郡	知事公室広報課	富山市新総曲輪1-7 富山県庁内	0764 31-3131
高岡	高岡市、新湊市、氷見市、 射水郡、福岡町	高岡地方県民相談室	高岡市赤祖父211 高岡総合庁舎内	0766 21-9411
魚津	魚津市、黒部市、滑川市、 下新川郡、中新川郡	魚津地方県民相談室	魚津市新宿10-7 魚津総合庁舎内	0765 24-5311
砺波	砺波市、小矢部市、 東砺波郡、福光町	砺波地方県民相談室	砺波市幸町1-7 砺波総合庁舎内	0763 33-5151

◇応募方法
住所、氏名、人数、電話番号、希望の運行日を記入のうえ、往復はがきで申し込みください。(応募者多数の場合は、抽選)
◇その他
コースおよびその他詳しいことは、
県庁広報課(☎0764-31-3131)までお問い合わせください。
●富山県リハビリテーション専門病院等の職員募集
昭和59年秋に開院する富山県リハビリテーション専門病院及び富山県心身障害児総合通園センターに勤務する職員を、次のとおり募集します。

身分 社会福祉法人富山県社会福祉総合センター職員
採用予定人員 各若干名

職 種	願書交付	受付期間
薬剤師・管理栄養士	7月5日(火)～	7月5日(火)～7月25日(月)
診療放射線技師・理学療法士・作業療法士	8月1日(月)～	8月1日(月)～8月20日(土)
看護婦・臨床検査技師・保母・事務職員	8月22日(月)～	8月22日(月)～9月14日(水)
聴能言語専門職員	10月1日(土)～	10月1日(土)～10月25日(火)

応募用紙の請求及び問い合わせ先 社会福祉法人富山県社会福祉総合センターリハビリテーション専門病院開設準備事務局
〒930 富山市舟橋北町4番19号 富山県森林水産会館内
☎代表41-6166 内線 325・326
●警察官募集について
富山県人事委員会では、警察官を募集しています。
受験資格は、大学を卒業した方又は、昭和59年3月末までに卒業見込みの方で、昭和31年4月2日から昭和37年4月1日までに生まれた男子の方となっています。
採用は、昭和59年4月で、約30名を採用する予定です。
受験の申し込みは、人事委員会事務局か警察本部警務課又は、もよりの警察署で7月22日まで受付いたします。
なお、詳細については、富山市舟橋北町4番19号
人事委員会事務局 ☎富山 41-6166
あるいは、富山市新総曲輪1番7号 警察本部警務課
☎富山 41-2211 へお問い合わせください。

7月の街頭献血日程

月日曜	場 所	時 間	月日曜	場 所	時 間
7/8(金)	入善町役場前	10:00～15:30	7/17(日)	上市町立中央小学校前	10:00～15:30
9(土)	富山駅前	10:00～16:00	20(水)	小杉町役場前	10:00～12:00
9(土)	高岡駅前	10:00～15:30	20(水)	小杉町福祉会館前	13:00～15:30
10(日)	富山西武前	10:00～16:00	23(土)	富山駅前	10:00～16:00
12(火)	小矢部市役所前	10:00～15:30	23(土)	高岡駅前	10:00～15:30
14(木)	新湊市役所前	10:00～15:30	28(木)	福光町健康増進センター前	10:00～15:30
16(土)	電鉄桜井駅前	10:00～15:30	30(土)	富山駅前	10:00～16:00
16(土)	高岡駅前	10:00～15:30	30(土)	高岡駅前	10:00～15:30
17(日)	魚津市民会館前	10:00～15:30	31(日)	高岡駅前	10:00～15:30

県政についてのご相談は県民相談室へ

県 民 相 談 室	富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎富山31-4111(代) 31-3131(県民電話)
高岡地方県民相談室	高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎高岡21-9411
魚津地方県民相談室	魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎魚津24-5311
砺波地方県民相談室	砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎砺波33-5151

お茶の間にお届けします県広報

広報課では、この「県広報とやま」のほか、テレビ、新聞などの媒体を活用して、県の施策の紹介や暮らしに欠かせない情報を提供しています。

テレビ広報

KNB「こんにちは富山県です」

県政の諸施策、問題点を、みなさんに知っていただくための番組です。また、今年度は、置県100年特別企画をシリーズで行います。
毎週日曜日、午前8時～8時30分

今月の「こんにちは富山県です」

3日	わたしたちの新世纪 -富山県民総合計画から-
10日	ふるさとを美しく -県土美化推進運動-
17日	新世纪への旅たち -にっぽん新世纪博覧会-
24日	県民公園太閤山ランド
31日	置県百年特別企画 日本の中の富山県

富山テレビ「110万人のひろば —クイズ! フォーカスイン—」

県内のいろいろな話題、さまざまな施設、みなさんの関心事などを、クイズ形式で楽しく紹介する、ふるさと再発見番組です。

毎週日曜日、午前9時～9時30分

新聞広報

県の主な施策や事業を紹介し、当面する課題をみなさんと一緒に考えるとともに、生活情報を提供します。

- 北日本、富山、読売、北陸中日
毎月第2土曜日「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日「みんなの県政」
- 朝日、毎日
毎月第2・最終土曜日「県からのお知らせ」

置県百年記念施設 ③

立山山麓 家族旅行村

場所 大山町本宮地内

立山山麓家族旅行村は、立山山麓観光レクリエーション地区整備計画の一環として建設された、家族で利用できる野外レクリエーション施設です。

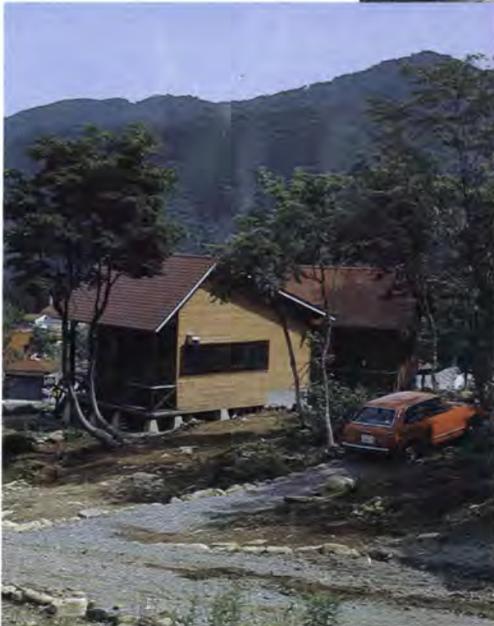
昭和五十六年七月に一部オープンしましたが、今年の九月には主な施設が完成します。

自然に恵まれ、四季を通じて楽しめる家族旅行村には、ゴンドラリフト、しゃれた宿泊施設のケビン、キャンプ場、チビッ子が遊べる遊水池、フィールドアスレチック、芝生広場など、家族や若者が楽しめるレクリエーション施設がいっぱい。
あなたも、立山からのさわや



レクリエーション施設がいっぱいの立山山麓家族旅行村

かな風のもとで、スポーツに、ハイキングに汗を流し、大自然と語りあってみませんか。
利用についてのお問い合わせ
富山県立山山麓家族旅行村・
管理棟
〒930-14 大山町本宮
☎0764-8111748



しゃれた宿泊施設ケビン



夜は楽しくキャンプファイヤー

7月の置県百年記念行事

- 7/16～9/15 にっぽん新世纪博覧会 ●7/24～7/27 第36回富山県民体育大会
場所 置県百年記念 場所 県営陸上競技場ほか
県民公園太閤山ランド
- 7/17～8/21 立山信仰の文化財展 ●7/30～8/4 とやま国際児童画
(越の至宝シリーズⅢ) フェスティバル
場所 富山市郷土博物館 場所 大谷和子子ども美術館

A young child is crouching in the shallow surf of a beach, playing with the water. The child is shirtless and wearing yellow shorts. The background shows a sandy beach with other people and umbrellas in the distance under a clear blue sky.

ボク、好きだよ

きれいな海

海岸をきれいに！ 7月は海岸愛護月間